

新潟県立看護大学入学者選抜における感染症対策について

令和7年6月1日

新潟県立看護大学

新潟県立看護大学が実施する入学者選抜試験においては、受験者の皆様に安心して受験いただくため
以下のような感染対策を講じます。ご理解とご協力を願いします。

試験会場における感染予防策

1. 入試に携わる教職員は、業務に応じて、マスクを着用します。
2. 試験会場入口、試験室入口、トイレ入口等に手指消毒液を設置します。
3. 試験室は、適宜、扉や窓を開放し換気を行います。

受験者の皆様へのお願い

1. 試験当日のマスクの着用は、個人の判断に委ねます。ただし、咳などの体調不良の症状がある場合はマスクの着用をお願いします。マスクを着用している場合、本人確認時は試験監督員等の指示に従いマスクを外していただく場合があります。
2. 発熱・咳等の症状がある場合（継続して症状が続く場合を含む。）は、あらかじめ医療機関を受診してください。
3. 試験当日、高熱などの強い症状がある場合は受験を控えてください。
4. 試験会場には、手指消毒液を設置していますので、ご利用ください。
5. 昼食は、各自持参し試験室の自席でとってください。
6. 試験当日は、換気のため適宜、試験室の扉や窓を開放します。上着を持参するなど、体温調整のしやすい服装等の準備をお願いします。
7. 試験会場内の人数を最小限とするため、引率者（保護者・教員等）の入場はできません。
8. 他の受験者への感染拡大を防止するため、季節性インフルエンザや新型コロナウイルス感染症など学校保健安全法施行規則において出席停止が定められている感染症に罹患し、学校保健安全法による出席停止期間を経過していない方（病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めたときはこの限りではありません。）については、受験を制限します。

受験できない場合の追試験等の特別措置は行いません。

受験できない場合の入学考査料は返還しません。

一度受理した出願書類は、返却しません。